

仕 様 書 (別紙) ②

臓器標本写真撮影装置 一式
手術室・病理検査室

1. 調達数量

臓器標本撮影装置 一式

2. 使用目的

手術摘出標本、病理固定標本、プレパラート、レントゲンフィルム、文献、図表、の写真撮影並びに作業環境の改善（有機溶剤の暴露軽減）を目的とする。

3. 調達物品に備えるべき要件

3-1. 手術摘出標本写真撮影装置（小型） 1式

4. 性能・機能に関する要件

4-1. 手術摘出標本写真撮影装置

4-1-1. 撮影サイズはAPS-Cサイズのイメージセンサーを持つ一眼レフカメラに焦点距離40mmのマクロレンズを装着した時、概ね次の通りであること。

反射光撮影・・・297mm×210mm（A4判）～23mm×15mm

透過光撮影・・・297mm×210mm（A4判）～23mm×15mm

4-1-2. カメラ台と標本を載せるステージの距離は、カメラ取り付けネジから最短で60mm以内、最長で450mm以上であること。

4-1-3. 反射光照明器の光源はカラー写真専用LEDランプで演色性はRa：95以上の性能を有していること。また、ステージ面をムラなく照明していること。

4-1-4. 透過光照明器の光源はLEDランプであること。また、演色性はRa：95以上の性能を有していること。

4-1-5. 標本の背景にする 青、緑、黒、白のカラープレートを各1枚備えていること。

4-2. 病理固定標本写真撮影装置

4-2-1. 撮影サイズはAPS-Cサイズのイメージセンサーを持つ一眼レフカメラに焦点距離40mmのマクロレンズを装着した時、概ね次の通りであること。

反射光撮影は515mm×364mm（B3判）～36mm×24mm（35mm判）、

透過光撮影は430mm×354mm（半切判）～36mm×24mm（35mm判）

4-2-2. 撮影距離はカメラ取り付けネジからステージ面までの最短距離は150mm以内、また、最長距離は1,000mm以上の設定できること。

4-2-3. ステージ部は防水構造で、かつ前後左右に移動できること。また、ステージの上下動は、フットスイッチおよびハンドスイッチで操作できること。この場合の移動量は600mm以上、速度は0～3,000mm/min程度の範囲で可変ができること。

4-2-4. カメラ取付台は堅牢な構造であること。また、上下方向の移動はラックピニオン式で150mm以上、前後方向はパイプスライド式で150mm以上の調整ができること。

4-2-5. 反射光照明器の光源はカラー写真専用のLEDランプを用い、均一照明の条件出しが簡単にできること。また、照明器の明るさは、撮影条件がISO感度100の場合、絞りF8、シャッター速度1/4秒以上の設定ができること。また、LEDランプの演色性はRa：95以上の性能を有していること。

4-2-6. 透過光照明器はムラのない均一照明が確保され、使用するLEDランプは反射光照明器と同規格であること。

4-2-7. 臓器標本の背景用カラープレートに青・緑・黒・白・減光用のプレートを各1枚備えていること。

4-2-8. 室内照明器や外光の影響、天井の写り込みを防ぐ天蓋を備えていること。

4-2-9. 撮影台のステージで標本を動かし微妙な位置合わせができるガラス製とプラスチック製の

プレートを各1枚を備えていること。

4-2-10. 標本のサイズ表示する写し込みスケールを備えていること。

4-2-11. ステージには臓器から発生するホルムアルデヒドガスを屋外に排気する換気装置が備えられていること。

4-2-12. ホルムアルデヒド換気装置の運転は標本撮影に合わせ、フットスイッチ等で簡単に運転、停止ができること。

以 上